

1 年生

国語 (全員)

現代文

初見問題を出題する。漢字・語句なども試験範囲に含まれる。

古文

- ・夏期休暇課題の冊子（用言の活用、重要古語など各自しっかりと確認しておくこと）
- ・古文単語『Formula600』1～100 の中から出題

（右ページのスタイルで出題する）

数学 (全員)

数学Ⅰ：二次関数の最大・最小まで

数学Ⅱ：場合の数と確率

（一学期に学習した内容で 50%以上、その他総合問題）

英語 (全員)

ターゲット英単語及び文法（約 50%）

英単語： 1～720

文法： 文型、文の種類、基本時制、完了時制

初見読解問題（約 50%）

2年生

国語

現代文

- ・休暇課題の冊子の冊子より出題。それにプラスして関連した初見問題を出題する場合もある。

古文

初見読解問題、単語（151－200）、古典常識（配布冊子より）、敬語

数学

1学期学習範囲：数学Ⅱ「指数関数と対数関数」、「式と証明」、「複素数と方程式」（負の数の平方根まで）

数学B「数列」（漸化式と数学的帰納法のみ）「平面上のベクトル」（ベクトルの内積の前まで）より5割程度。残りは数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B、の既習範囲より出題する。

英語

ターゲット英単語・英熟語及び文法（約50％）

英単語： 1－450、 英熟語： 1－100

文法： 分詞構文、関係代名詞、関係副詞

初見読解問題（約50％）

理科

化学 酸塩基・中和反応

酸化還元反応、電池・電気分解（電解精錬等を含む）

生物 生物基礎 生物の特徴、遺伝子とそのはたらき（RNAまで）

生物 細胞・タンパク質とその働き、代謝(光合成の初めまで)

物理 数研出版 リードα 応用問題から

力と運動 10-11 落体の運動 20-21 力のつり合い 29

運動の法則 39-41 剛体に働く力のつり合い p49（除く問題92）

センター試験レベルの問題

社会

〈日本史選択者〉

教科書 はじめ～126ページ

- ◆夏休みの時間のある時（2か月！）に、範囲を広げても得点できるよう、じっくり復習する。基礎レベルでよい。できれば応用も。
- ◆鎌倉・室町時代は、主に記述問題を出題する。

- ◆鎌倉文化以外は、原則として文化は出題しない。(少々まじることはあっても、主題としての出題はしない。)
- ◆鎌倉文化・鎌倉時代の記述問題以外は、入試問題から出題する。
- ◆授業で配布した別紙プリントを必ず参照すること。

〈世界史選択者〉

高 1 で学習した範囲	[古代オリエント世界] ～ [朝鮮と日本の国家の形成] まで (教科書 16～87 ページ)
	取り扱う主なテーマは 古代オリエント世界 ギリシア世界 ローマ世界 インドの古典文明 中国の古典文明～北方民族の活動と中国の分裂 (東南アジアの古典文明・南北アメリカ文明は除く)
高 2 の 1 学期に学習した範囲	戦後【冷戦と第三世界の独立】【現在の世界】 (教科書 371～432 ページ)

- ・授業で習った範囲はもちろん、受験対策として、授業で習っていない部分も範囲を広げて学習すること。
- ・戦後の範囲である【現在の世界】は、通常授業で取り扱わない範囲であるため、この夏休み期間に学習しておくこと。まずは教科書を読み、次に一問一答などで単語を暗記することをお勧めする。参考書や問題集を使用するのもよい。
- ・実力テストの問題は、原則、入試問題から出題する。

3年生

国語

現代文

大学入試レベルの初見問題、夏期休暇前に配布の評論文キーワードより 10 点程度出題。

古文

初見読解問題、単語（1－600）

数学（理系と2次試験で数学を受験する文系）

数学ⅠAⅡBの範囲から出題する。ただし、数学Bの範囲は数列、ベクトルとする。

英語

ターゲット英単語・英熟語（約30％）

英単語： 1401－1900、 英熟語： 401－800

初見問題（約70％）

理科（理系選択者のみ）

化学

生物 受容器(耳)、筋収縮、動物の行動、生態系、進化のしくみ

物理 数研出版 リードα

等速円運動 139-144 単振動 153-158 万有引力 169-173 電流と磁場 378-383

電磁誘導 394-399 交流と電気振動 410-413

センター試験レベルの問題

社会

〈日本史選択者〉

教科書 はじめ～344ページ

- ◆夏休みの時間のある時（2か月！）に、基礎レベルを重点的に、じっくり復習すること。
- ◆明治の文化・大正の文化を、大問2～3つぶん出題する。期末テストのレベルに準ずる。
- ◆明治の文化・大正の文化を除いて、他は入試問題から出題する。
- ◆授業で配布した別紙プリントを必ず参照すること。

〈世界史選択者〉

教科書 はじめ～321ページ

- ◆南北アメリカ、南アジア、東南アジア、アフリカの歴史は範囲ではないが、1学期学習内容は範囲に含める
- ◆文化史は「19～20世紀の世界」の中で1学期に学習した範囲で出題される。
- ◆HRで配布した別紙プリントを必ず参照すること。